



# 成田市公民館 ニュースレター

第6号

令和5年  
1月23日発行

令和4年4月から12月までに開催した、公民館の講座の様子をご紹介します！

**主な内容** 初心者のための英会話教室(P1)、子どもおはやし教室(P2)、なりた郷土史セミナー(P3)、第30回玉造音楽祭(P4)、パン作り教室(P5)、うたおう！あそぼう！わらべうた講座(P6)、ニュータウン地区歴史散歩(P7)、クリスマスリース作り教室(P8)

5月13日・27日、6月3日・10日・17日・24日(金)  
「初心者のための英会話教室」／中央公民館

講師のアネッタ先生は、アメリカ・ジョージア州出身のネイティブ・スピーカーで、中央公民館登録サークル「ハローの会」などで講師を務めています。ユーモアを交えながらのとても分かりやすい講義で、英語が苦手な参加者にも寄り添い、繰り返し丁寧にご指導いただきました。

主に自己紹介をメインとした基本的な内容で、最終回では、参加者全員が、テキストを見ずに英語での自己紹介ができるようになりました。

参加者からは、「講師や参加者同士のコミュニケーションを大切にしている講座でとても良かった。」「初歩的な内容からのスタートで英会話を学ぶ良い機会になった。」などの感想をいただき、今回の英会話教室の参加者の中から、新たな英会話サークルも発足しました。



5月15日・22日・29日、6月5日(日)  
「子どもおはやし教室」／玉造公民館

2年ぶりとなる「子どもおはやし教室」を開催しました。

講師は、「<sup>たまつくりげ さほぞんかい</sup>玉造下座保存会」の田村先生と下座保存会代表の小谷さんが中心となり、<sup>つづみ</sup>鼓や太鼓を使って、<sup>はやし</sup>楽しくお囃子を学ぶことができました。講座は全4回で行い、4回目は中央公民館の講堂で、コンサートを開催しました。大太鼓や<sup>つづみ</sup>鼓、かねなどの担当する楽器を交代しながら、童謡「うさぎとカメ」、「ルンバ」「オニぶし」を演奏し、家族等が見守る中で、堂々と練習の成果を披露することができました。

最後には、<sup>たまつくりげ さほぞんかい</sup>玉造下座保存会による、「<sup>さぎり</sup>砂切」「<sup>ばかばやし</sup>馬鹿囃子」の演奏もあり、この講座を通して、子ども達にお囃子という地域文化を知ってもらうことができました。



7月24日、8月28日、9月25日、10月30日、11月27日(日)  
「なりた郷土史セミナー」／中央公民館

自分たちの住む街「なりた」をより深く理解するため、「なりた郷土史セミナー」を、全5回で開催しました。

第1回「成田市史総論」から、第2回「原始古代：考古学からみた成田の暮らし」第3回「中世：中世の成田と千葉氏一族の発展」第4回「近世：成田山信仰と門前町の発展」第5回「近代：下総牧の解体と台地開発」と題して、各回それぞれを専門分野とする講師に、分かりやすく説明いただきました。

講師の発掘調査の経験を活かした講義や、中世の北総の荘園や千葉県最大の英雄・千葉常胤<sup>ちばつねたね</sup>の話、近世の成田山詣、近代の下総牧の開発など、身近な歴史を感じることができる講義は、どれも興味深いものでした。また、講座の中では下総歴史民俗資料館の見学も取り入れ、貴重な文化財を実際に見ることもできました。

休憩時間や終了後にも講師に質問をしに行く参加者が多く見られ、講座全体を通して、皆さん熱心に学習している様子がうかがえました。



## 9月19日(月・祝) 「第30回玉造音楽祭」／成田市文化芸術センター

「玉造ファミリーコンサート」の愛称で親しまれている玉造音楽祭が、3年ぶりに開催されました。例年、玉造公民館で開催していましたが、今回は、成田市文化芸術センタースカイタウンホール（なごみの米屋 スカイタウンホール）で行いました。

オカリナアンサンブルからステージが始まり、続いて成田にゆかりのある竹久夢二の「宵待草」<sup>よいまちぐさ</sup>の映像と朗読、さらにヴァイオリンでの演奏をしました。

その後、ゲストアーティストの伊藤万桜さんのヴァイオリンと前田圭代さんのピアノによるデュオで、「情熱大陸」などが演奏され、続いて混声合唱のわらべによる合唱、成田フィルハーモニー管弦楽団の演奏へと続き、最後は「花は咲く」の合唱で幕を閉じました。節目となる第30回目の音楽祭が、心温まる、記念すべきものとなりました。



## 10月26日(水)・27日(木) 「パン作り教室」／遠山公民館

遠山公民館で、「パン作り教室」を開催しました。1日目は、講師が用意したお手本の発酵生地  
で基本のパン（丸パン・シナモンロール）を作って試食した後、翌日焼くパン生地を作り、冷蔵  
庫で一晩発酵させました。2日目は、前日に  
作ったパン生地を使い、応用のパン（オニ  
オンロール・豆のパン・コッペパン）を焼  
き上げました。

参加者からは、「酵母を使ったりするのは  
難しいと思っていたけれど、家でもできる  
かも、とわくわくしました。」などの感想を  
いただきました。また、レシピのアレンジ  
を話し合ったりしながら、楽しげな雰囲気  
で取り組むことができました。コロナ禍で  
の『おうち時間』の充実に繋げることがで  
きたら幸いです。



11月18日・25日、12月2日(金)

## 「うたおう！あそぼう！わらべうた講座」／中央公民館

中央公民館登録サークル「のはらうた」の協力をいただき、公民館で初の試みとして、わらべうたを介した子育て講座を開催しました。

1回目は託児サービスを取り入れ参加者のお子さんを公民館でお預かりし、保護者の方にわらべうたの指導を行い、2回目と3回目は、お子さんと一緒にわらべうたを楽しみました。

初めてのわらべうたでも、まずは耳で聞き流して親しんでいくうちに、徐々に一緒に遊んでいくことができるとのことです。

わらべうたの心地よいリズムに癒されながら、大人も子どもも交流を深めながら楽しむことができました。



## 11月29日(火)・30日(水)「ニュータウン地区歴史散歩」／中央公民館

紅葉の残る晩秋の頃、シリーズ講座「歴史散歩」を、ニュータウン地区を中心に開催しました。今回は、1日目に玉造・八代・吾妻を、2日目に赤坂・加良部・江弁須・橋賀台・はなのき台を歩きました。

ニュータウン地区は住宅が多いため、「歴史」を感じさせるものがあるのだろうかと思われるかもしれませんが、玉造公民館から少し歩くと「公津原古墳群 25号墳」や「大張山善勝院」が、中央公民館の近くにも「公津原古墳 5・6号墳」や、少し歩くと「妙見山正蔵院」が所在しており、少し道を歩いただけでも身近に歴史を感じられる遺跡があふれていました。

また、ほかにも数々の遺跡や寺社を訪ね、参加者は、行く先々で講師の説明に熱心に耳を傾けて知識を深めていました。



公津原古墳群 25号墳



妙見山正蔵院



大張山善勝院

## 12月7日(水) 「クリスマスリース作り教室」／加良部公民館

「クリスマスリース作り教室」は、季節に合った飾りを作る、毎年好評をいただいている講座です。まず、講師から作り方や注意する点などの説明を受けた後、それぞれ自分の作品の出来上がりをイメージしながら、バランスよく飾りを付けていきました。飾り付けの作業は、ひとつひとつ、グルーガンを使って行っています。

参加者は、初めての方がほとんどでしたが、講師の丁寧なアドバイスにより、どの作品も個性を活かしつつ、美しく仕上げることができました。材料の一部にはプリザーブドフラワーを使用しており、来年以降も色褪せることなく飾ることができるのも、魅力のひとつです。

手作りのリースで、思い出に残るクリスマスを過ごしていただけたかと思います。

